

口指標と目標値の比較

第2次計画（22指標36目標値）						
柱	指標	現状値	目標値	直近値		
健全な食生活の実践	朝食を食べる人の割合の増加	(幼児1～5歳)	93.7% (H20)	100%	93%	
		(児童・生徒6～14歳)	92.6% (H20)		93%	
		(15～19歳)	78.9% (H20)	87%以上	86%	
		(20歳代男性)	64.7% (H20)	71%以上	51%	
		(20歳代女性)	70.0% (H20)	77%以上	69%	
		(30歳代男性)	66.4% (H20)	73%以上	67%	
		(30歳代女性)	82.0% (H20)	90%以上	82%	
	毎日、家族や友人と楽しく食事をする人の割合の増加		86.4% (H20)	95%以上	65.0%	
	食事のあいさつ（いただきます・ごちそうさま）ができる幼児の割合の増加	(幼児1～5歳)	72.8% (H20)	100%	73.9%	
	食事づくり（買物・調理・後片づけ）に参加する人の割合の増加	(幼児1～5歳)	55.1% (H20)	70%以上	50.4%	
		(児童・生徒6～14歳)	75.7% (H20)	90%以上	65.6%	
		(15歳以上男性)	26.7% (H20)	40%以上	67.5%	
		(15歳以上女性)	81.7% (H20)	95%以上	90.2%	
	適正体重を達成、維持している人の割合の増加	(幼児4～5歳)	97.7% (H23)	98%以上	94.3%	
		(児童6～11歳)	92.4% (H23)	93%以上	92.9%	
(30～40歳代男性)		66.6% (H20)	70%以上	—		
(30～40歳代女性)		76.8% (H20)	79%以上	—		
腹囲が男性85cm、女性90cm以上の人の割合の減少（20歳以上）	(20歳代女性・やせの減少)	25.3% (H20)	23%以下	—		
		29.1% (H20)	26%以下	—		
災害に備え、非常用食料等を備蓄している世帯の割合の増加		41.9% (H20)	60%以上	61.7%		
活「農」の推進と食の推進	楽農生活交流人口数の増加	1,081万人/年 (H22)	1,100万人/年	1,124万人/年 (H26)		
	兵庫県認証食品流通割合（生鮮）の増加	25.6% (H22)	36%	27.7%		
	直売所利用者数の増加	18,949千人/年 (H22)	25,000千人/年	23,842千人/年		
ひょうごの継承と創造文化	地域の行事食、郷土料理を知っている人、作ることができる人の割合の増加	(知っている人)	64.9% (H23)	80%以上	41.4%	
		(作ることができる人)	27.1% (H23)	30%以上	18.4%	
	地元や県内でとれた農林水産物を買っている人の割合の増加		58.0% (H22)	70%以上	71.7%	
	兵庫県認証食品の加工食品数の増加		597品目 (H22)	885品目	842品目	
食育活動の推進と連携体制の強化	食育に関心のある人の割合の増加		89.4% (H23)	90%以上	86.8%	
			40.3% (H23)	60%以上	47.4%	
	学校	公立小中特別支援学校職員の食に関する研修の受講率の増加		24.7% (H22)	50%以上	26.5%
		学校給食での県産品使用割合の増加		30.0% (H22)	35.0%	29.7%
		食に関する指導において体験活動（栽培活動等）を実施する学校数（のべ数）の増加		3,179校 (H22)	4,500校	4,310校
		家庭・地域と連携した取組を行った学校数（のべ数）の増加		3,280校 (H22)	4,500校	3,718校
		ひょうご“食の健康”運動に取り組む食の健康協力店の店舗数の増加		6,389店 (H22)	8,000店舗	7,842店
	地域と連携して食育活動に取り組む組織・団体の増加		82団体 (H22)	200団体	360団体	
	市町の食育推進計画の策定率の増加		73.2% (H22)	100%	100%	

第3次計画（22指標31目標値）					
柱	指標	計画策定時（直近値）	目標値		
若い世代を中心とした食生活の実践	朝食を食べる人の割合の増加	(幼児1～5歳)	93.2% (H27)	100%	
		(児童・生徒6～14歳)	93.4% (H27)	100%	
		(15～19歳)	85.6% (H27)	95%以上	
		(20歳代男性)	51.4% (H27)	57%以上	
		(20歳代女性)	69.2% (H27)	76%以上	
		(30歳代男性)	66.8% (H27)	73%以上	
		(30歳代女性)	82% (H27)	90%以上	
	朝食に副菜(野菜、芋料理、野菜たっぷり汁物)を食べている子どもの割合の増加	(1～14歳)	29.3% (H27)	35%以上	
	給食施設(学校・児童福祉施設)において肥満・やせの割合を把握している割合		78.3% (H27)	100%	
	学校	公立小中特別学校教職員の食に関する研修の受講率の増加		26.5% (H27)	50%以上
学校給食での県産品使用割合の増加			29.7% (H27)	35.0%	
食育を7教科で実施した中学校の割合の増加			今後把握	100%	
家庭・地域と連携した取組を行った学校(のべ数)の増加			3,718校 (H27)	4,500校	
活動やかな暮らしを支える食育	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上、ほぼ毎日食べている人の割合の増加(20歳以上)		今後把握	70%以上	
		(男性)	70.6% (H27)	75%以上	
		(女性)	94% (H27)	95%以上	
	毎日、家族や友人と楽しく食事をする人の割合の増加(20歳以上)		57.3% (H27)	68%以上	
	食の健康協力店の店舗数の増加	(登録店舗数)	7,842店 (H27)	9,000店	
		(栄養成分の表示)	2,816店 (H27)	3,200店	
災害に備え、非常用食料などを備蓄している世帯の割合の増加(世帯)		61.7% (H27)	75%		
活動の推進に積極的に関わる	地元や県内でとれた農林水産物を買っている人の割合の増加		71.7% (H27)	81.0%	
		直売所等利用者数の増加		2,384万人 (H27)	2,830万人
		兵庫県認証食品流通割合(生鮮)の増加		27.7% (H27)	41.0%
		兵庫県認証食品の加工品数の増加		842品目 (H27)	1030品目
		楽農生活交流人口数の増加		1,124万人/年 (H26)	1,160万人/年
		地域の行事食、郷土料理を知っている人、作ることができる人の割合の増加(20歳以上)	(知っている人)	41.4% (H27)	50%以上
(作ることができる人)	18.4% (H27)	25%以上			
食育推進体制整備のため	食育に関心のある人の割合の増加(20歳以上)		86.8% (H27)	90%以上	
			47.4% (H27)	60%以上	
	地域と連携した食育活動に取り組む組織・団体の増加		360団体 (H27)	610団体	
	地域団体・関係団体が参画した市町食育推進会議の開催		今後把握	全市町	